

園芸部 便り



今年は、8月下旬からの天候不慮で、いつの間にか夏が終わってしまい、「残暑」という言葉を使わずに済んだ気がします。そんななかで、園芸部もあまり活動できませんでしたが、8月中旬までに待っていた種が無事咲いてくれてほっとします。




左から松葉ボタン、ミニひまわり、日々草
松葉ボタンは、晴れていないと花が開かないので、やっと開けるとこを写せました
日々草は、ほんとに毎日毎日新しい花を咲かせてくれます

何とか8月下旬以降の日照不足を乗り越え、無事咲いてくれたミニひまわり（第2陣）

区健診のお知らせ

☆実施期間 平成27年6月21日～平成28年2月20日

お持ちいただくもの
◆ご自宅に区から郵送された書類一式（質問票は、ご記入してお持ちください）
◆健康保険証
◆診察券（当院の診察券をお持ちの方）

※乳がん検診をご希望の方は、**寿康会診療所健診センター・クリニック（南砂）**で受付しております。【完全予約制】TEL:03-3615-3020

日本医療機能評価機構認定病院

寿康会病院は、第三者評価機関である日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定を受けました。病院機能評価とは、公益財団法人 日本医療機能評価機構が実施している第三者機関による病院を評価するものです。評価調査者が項目に沿って病院の活動状況を確認し一定の水準に達していないと認定を受けられません。

評価の項目は、医療の質や体制、安全等を適切に行っているかを評価します。また、取得後も改善行動が行われているかを定期的にチェックします。当院では、患者様に安心・安全の提供と信頼を頂けるよう努力してまいります。

【医療法人財団 寿康会】

寿康会病院 〒136-0073 東京都江東区北砂2-1-22 TEL: 03-3645-9151 (代表) TEL: 03-5634-4894 (外来予約)	寿康会診療所 健診センター・クリニック 〒136-0076 東京都江東区南砂7-13-5 TEL: 03-3615-3010 (診療所) TEL: 03-3615-3020 (健診センター)
亀戸訪問看護ステーション さざんか居宅介護支援事業所 〒136-0071 東京都江東区亀戸6-16-7 5F TEL: 03-5627-5080	亀戸長寿サポートセンター (さざんか地域包括支援センター) 〒136-0071 東京都江東区亀戸6-16-7 1F TEL: 03-5609-5561
寿康会広報委員会 〒136-0073 東京都江東区北砂 2-1-22 TEL: 03-3645-9151 (代表) E-MAIL: jukoukai@jukoukai.or.jp J-TIMESの感想や今後取り上げてほしい項目等がありましたらご連絡下さい。	

新入職員のご案内

竹下 千晶
病棟看護師



わからないこともありご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、頑張りますので、よろしくおねがいします。

江嶋 弥生
病棟看護師



7月から9月までに入職した職員をご紹介します。みなさまに親しまれるよう、笑顔でたやがず仕事に励みます!! 困ったことがありましたら、お声かけ下さい。

モットーは『仕事は楽しく』よろしくおねがいします。

川瀬 隆志
寿康会診療所 診療放射線技師



皆さんに安心して検査をしていただけるよう頑張ります。よろしくおねがいいたします。

千葉 靖子
訪問看護ステーション 看護師



ヨロシクお願いします。

久保田 容子
訪問看護ステーション 理学療法士



9/14に入職いたしました。どうぞ宜しくお願いいたします。



KIDS J-TIMES

J-TIMES 小児科版を発行しています。季節ごとにかかりやすい病気のことや、対処方法などお子さまの健康管理に役立つ情報を掲載しています。小児科待合で配布していますので、是非持ち帰り下さい!!

どうしてせきが出るの??

看護師に聞いてみました!!

私達が普段吸いこんでいる空気は気管を通過して肺の中へ入っていきますが、ほこりやばい菌などの異物がくっついていることがあります。気道の中に異物が侵入したり、冷たい空気が入り込んだり急に大量の空気を吸い込んだり時に咳が出ます。これは、息を強く吐いて気道内の異物を取り除くための防御反応なのです。

咳の種類には、大きく2種類あり「痰がからむ咳」「乾いた咳」です。痰が絡む咳は、ゴホンゴホンというような湿った感じの咳になります。乾いた咳は、コンコン乾いた感じの咳です。咳の状況から病気の診断の一つとなります。

咳が出る病気は、風邪、肺炎、ぜんそく、気管支炎、肺がんなどたくさんあります。又、咳には関係ないと思う「副鼻腔炎、逆流性食道炎」の病気も咳の症状がでる事もあります。「風邪かな?」と思ったら病気があった」ということは、十分にあり得ることなのです。二週間以上咳が止まらない場合は、「まだ様子を見てみよう」と思わず早めに受診することをお勧めします。

患者サービス向上委員会より

アンケートを実施いたしました

ご協力いただき、ありがとうございます。ご回答の中には、当院をわかりつけ医として以前からご利用して頂いていること、近隣にお住まいの多くみなさまにご利用頂いていることがわかりました。当院職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。ご意見の中には、嬉しいお声、励ましもたくさん頂戴しました。同時に率直なご意見も多く、当院の課題の再確認と、新たに気づかされることも多く頂きました。いただいた意見を検討し、対応させていただきます。今後も充実した医療サービスを提供できるよう努めてまいります。アンケート結果は1階待合室（掲示板、本棚）に置いてありますので、ご覧ください。

ご意見箱より

ご意見 飲み物、コーヒー等あたためたいものにして下さい。

管理部より
貴重なご意見をありがとうございます。自販機に関しては、業者の委託により設置しておりますので、ご希望に添えるよう季節問わず、温かいものを用意するように致します。

皆様のご意見を真摯に受け止め、今後も充実した医療サービスを提供できるよう努めてまいります。お気づきの点がございましたらお聞かせ下さい。

当院ではご意見箱を設置し、みなさまからのご意見を頂いております。より良い病院づくりに努めて行くため、お気づきの点がございましたら、遠慮なく「ご意見カード」にご記入いただき、ご投函下さい。

ご意見箱は **1階 外来待合掲示板前・自動販売機前**
3・4・5階 デイルーム にございます。

今年もインフルエンザの季節がやってきました!!

インフルエンザは普通の風邪と同様にウイルス感染ですが、伝染性が強く、脳炎や肺炎等の合併症を起こしやすいため、**予防と治療が重要**になります。

インフルエンザ ワクチン

感染を予防するとともに、重症化（脳炎、肺炎等）予防として接種することをおすすめします。今年は4種（A型2種類、B型2種類）になり、抗原が増量されました。10月1日から接種を開始する予定です。（詳細はホームページに掲載いたします。）

接種時期と回数

インフルエンザワクチンは、接種してから抗体ができ、予防効果が発現するのは2週間ほど経ってからです。そして、5ヶ月間程度効果が持続するとされています。

★生後6ヵ月～12歳まで・・・2回
13歳以上・・・1回（受験生は希望により2回接種できます）

2回接種するお子様は、10月ごろに1回目を接種。11月中～12月中旬までには接種を完了することが望ましいです。他ワクチンとの同時接種も可能です。

妊婦中や授乳中のお母さんは

赤ちゃんへの二次感染を防ぐためにも、是非予防接種をおすすめします!!

インフルエンザの予防 予防接種を受けた方も安心せず!!

①うがい・手洗い
②湿度（50%～60%）保持
③マスクの着用

インフルエンザの治療

発症してから**48時間以内**に抗インフルエンザウイルス薬を、**内服・吸入・点滴**する必要があります。正確な検査をするために、発熱してもあわてずに（一般的に）**12時間～24時間水分を取りながら様子を見て、熱が持続するようなら、病院を受診して、医師の指示のもと適切な治療を受けてください。**

当院では、**発熱して8時間**で、陽性の確率**95%**の検査用キットを使用しています。熱が出て、つらい時間を短くし、**早期に治療**できるようになりました。

外出禁止期間

発熱してから**5日間を経過し、かつ、解熱した後まる2日間経過**してから外出して下さい。

★幼児（幼稚園、保育園児）は、まる3日間

インフルエンザ予防接種は、自分自身をインフルエンザの危険から守るため、そして周囲の人への感染を防ぐためにもできるだけ受けましょう!!

